

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 当院における白内障患者の受療行動に関する検討
	●研究の対象 2025 年 4 月～2026 年 3 月に当院で白内障手術を受けられた方　およそ 600 名
	●研究の目的 白内障は、加齢などにより眼の中の水晶体が濁り、視力が低下する病気です。白内障による見えにくさは手術によって改善が期待できますが、患者さんがどのような状態で医療機関を受診し、手術に至るかには個人差があります。また、受診や手術の時期にどのような要因が関連しているかについては、十分に明らかになっていません。本研究では、白内障手術を受けた患者さんの診療情報を調査し、手術に至るまでの経過と、それに関連する要因を明らかにすることを目的とします。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2030 年 3 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報：カルテ番号、生年月日、性別、手術を希望したきっかけ、眼や全身の合併症、眼科検査結果、手術内容　等

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学 兼子裕規
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。閲覧を希望される場合は、研究担当者までお申し出ください。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要について情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で開示いたします。なお、本研究では既存の診療情報を用いて集団として解析を行うため、研究対象者ごとの個別の研究結果はありません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 眼科 担当者： 近藤宗也 TEL： 053-435-2656